第26号
2006/8/1

フクタニュース

発行
(株)フクタ
砕石部

ふたたび 性能と価格

商品経済の発達は、物を「はかる」ということによって成り立ってきたと思う。

「ものさし」や「ます」のない時代は、物の価値を正しく見ることは困難だったのではないか。

「はかる」ということによって、はじめてお米1kg三百円というような対価が設定できる。しかし現代は、単純にお米1kgいくらという価値だけではなくなってきており、コシヒカリ1kgいくらから魚沼産コシヒカリ1kgいくらへ、そして○○さんが作った魚沼産コシヒカリ1kgいくらというように多様な価値が生まれ商品取引が成り立っているのが現実だ。

ひるがえって、砕石はどうであろう。「はかる」ということをまじめに続けてきただろうか、そして食べて美味しいお米を作るような工夫をしてきただろうか。

素直に反省しなければならないこともあるかもしれない。その反省の上に立ち、性能と価格が正の循環ができる適正な評価がなされる市場を望みたい。

緑育心

天台寺であじさい祭りをやっている。中身はあじさいが咲いているだけであるが、小雨の降る誰もいない参道に清楚に咲くあじさいは、何とも風情がある。

採掘場の石の隙間に沢山の欅が2cm位の芽を出していたのでプランターに植えてみた。ずんずん育つわけでもなく、かといって枯れてしまうわけでもなく、植物は人間の思惑とは関係なく生きている。

木を切り表土を剥いで原石を採掘している採石業にとって緑化は避けられない命題である。先日自社で盛土部分の種子を吹付をしたが、あせらず、たゆまず、緑を育む心を持って気長に臨んでいる。

天台寺参道のあじさい

吹付緑化状況

粉塵一考

砕石業と粉塵は切っても切れない関係である。特に整粒機や乾式砕砂の工程のある工場では粉塵発生量は一般的に増加することとなり悩みのタネである。

昔からじん肺の問題は知られているが、最近アスベストによる発がん性や中皮腫の問題が取りざたされているが、人体に影響を及ぼすのは呼気として肺に吸収された場合でカナダのトロント．オタワ．モントリオールあたりの水道水には20～400万本／L）のアスベストが含まれているとの事だし、WHOでも水中のアスベストの基準濃度は定めていない。

同様に粉塵も小麦粉や鉱物粉のように、人間たちが利用するべく勝手に飛び散らないように管理された太田胃散の成分表中の制酸剤は空中に浮遊していたものは恐ろしいものではない。

つまり、粉塵であれ、アスベストであれ、『飛び散らない工夫』『吸い込まない工夫』が大切なようである。

以上聞きかじり粉塵一考。

75μm以下の微粉

うんざり

最近暗いニュースばかりで気が滅入る。なぜにこんなに殺人が多いのだろうとネットを見たら年間1,400件を超える殺人事件が起きているとのこと。労災の死者数が年間1,500人程度なので、ほぼ同数である。

二戸市が消えてなくなる数である。ちなみに自殺者は、年間三万人を超えている。

交通事故や労災と違い自殺や殺人は1件ごとに結果に至る深い経緯と事情がある。そういう事情の原因を作り出す日本って一体どうなってしまったんだろう・・・。

日常の行動半径の中でこういう事実を見せ付けられるとうんざりしつつもついつい考えてしまう。

成分	1包み（1.3g）中		
健胃生薬	ケイヒ	92	mg
	ウィキョウ	24	mg
	ニクズク	20	mg
	チョウジ	12	mg
	チンピ	22	mg
	ゲンチアナ	15	mg
	ニガキ末	15	mg
制酸剤	炭酸水素ナトリウム	625	mg
	沈降炭酸カルシウム	133	mg
	炭酸マグネシウム	26	mg
	合成ケイ酸アルミニウム	273.4	mg
消化酵素	ビオジアスターゼ	40	mg

大田胃酸（分包）

編集後記

梅雨明け宣言もないままとうとう八月に入りましたね…。昨年は今頃には梅雨明けしていたのに。夏は一体いつ来るんだろうう…？！とはいえ、お盆休みのお知らせです。

8月12日(土)～16日(水)
宜しくお願いします。

では、お盆休みまでまずは頑張ってお仕事しましょう！！